



V12.0 バージョンアップ リリースノート



最終更新日 : 2019 年 11 月 15 日

はじめに

リリースノートでは SkyVisualEditor の主要な新機能や既存機能の機能強化に関する概要情報を提供します。新機能、機能強化には既存環境に影響を与える可能性があるものがあります。より詳細な情報については、リリース時に公開予定のヘルプサイトを参照ください。

ヘルプサイト : <https://doc.terrasky.com/display/SVEPP4JA/Home>
<https://doc.terrasky.com/display/SVE4JA/Home>

目次

1. Windows 版 Studio の提供開始	4
2. Lightning Component 版 Studio の提供開始.....	6
3. ユーザーポータルサービス及びデザインの変更.....	6

1. Windows 版 Studio の提供開始

これまでの SkyVisualEditor Studio(以下 IE 版 Studio)に替わって、新たにユーザークライアント上で動作する Windows 版 Studio の提供を開始します。

Windows 版 Studio は IE 版 Studio と比べて、以下のようなメリットがあります。

- ・ 処理速度が速いため、コンポーネントが多く配置された大きなページをより快適に作成可能
- ・ Studio をローカル上から直接起動できるため、より素早く利用可能
- ・ サポート期限が迫っている Silverlight 5 と IE11 環境が不要となり、より安全に利用可能

これまで IE 版 Studio で作成したページは、Windows 版 Studio で引き続き利用可能です。ぜひ、Windows 版 Studio へのお早めの移行をご検討ください。

※IE 版 Studio は本リリース後も利用可能です。サポート終了については、詳細が確定し次第、ご連絡いたします。

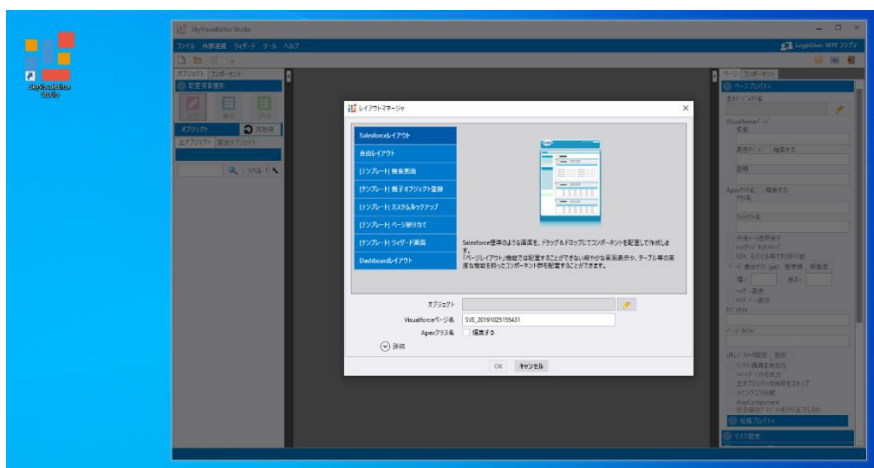


図 1-1 デスクトップから起動された Windows 版 Studio

□[参考] Microsoft 公式サイト Silverlight のサポート終了日

<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/4511036/silverlight-end-of-support>

2. Lightning Component 版 Studio の提供開始

これまで Lightning Component 作成用のツールとして「SuPICE」という別サービスを提供してきましたが、開発者の利便性を高めるため、今回のバージョンアップで SkyVisualEditor Studio に SuPICE を統合します。

統合にあたり、よりユーザーフレンドリーを意識した Lightning Component 版 Studio(以下 LC 版 Studio)を SuPICE の後継製品として提供開始します。

LC 版 Studio は、SkyVisualEditor のユーザーポータルから起動します。LC 版 Studio は IE 版 Studio をベースとした UI となっているので、現在 IE 版 Studio を利用中のユーザーには操作しやすく、新規ユーザーにとっても直感的で分かりやすい製品となっています。

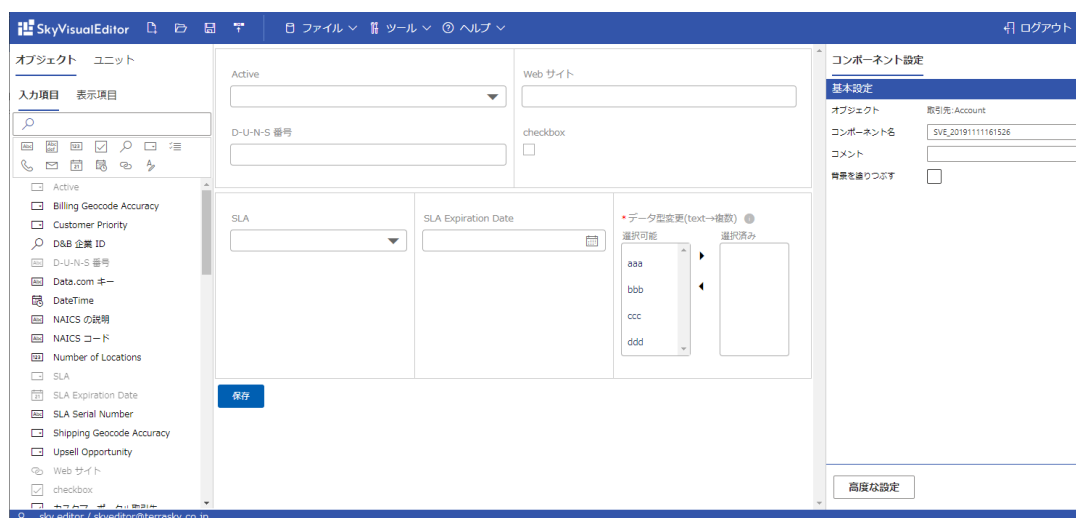


図 2-2 LC 版 Studio

なお、LC 版はプレリリース環境ではご利用いただけません。正式リリースまでお待ちください。

3. ユーザーポータルサービスのサービス及びデザインの変更

Windows 版 Studio と LC 版 Studio の 2 サービス提供開始により、ユーザーポータルのデザインを変更しました。

- ログイン画面：お知らせをログイン画面に移動しました。

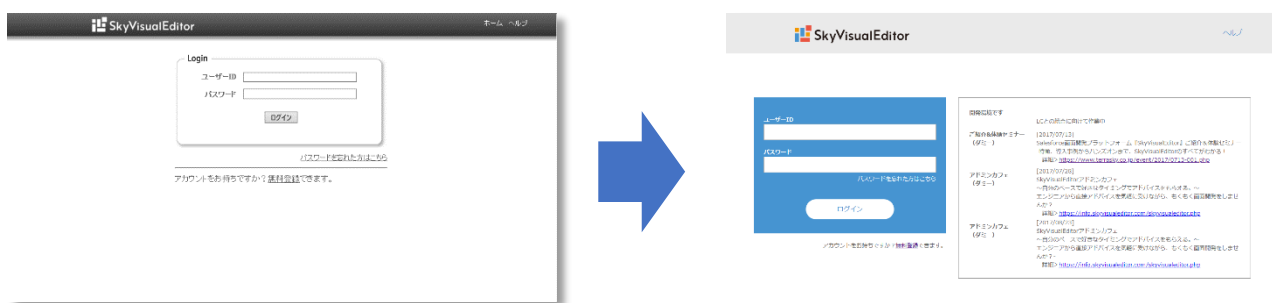


図 3-1 変更前後のログイン画面

- ホーム画面：Windows 版と LC 版の Studio 起動ボタンを配置しました。

Windows 版のクライアントダウンロードリンクを追加しました。

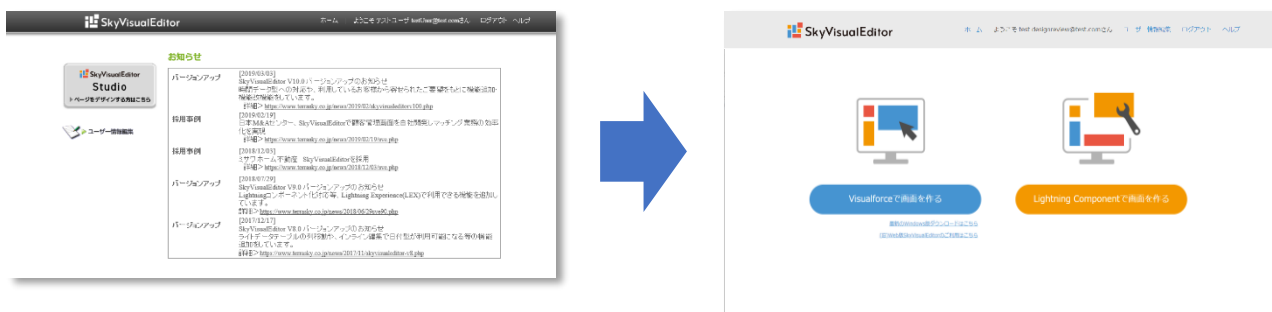


図 3-2 変更前後のホーム画面

SkyVisualEditor V12.0 バージョンアップ リリースノート

SkyVisualEditor V12.0 バージョンアップ リリースノート

株式会社テラスカイ

URL : <https://www.terrasky.co.jp>

E-Mail : support@terrasky.co.jp
